

発泡スチロール球で分子模型を作ろう

2013. 1. 24 小樽分子模型の会 斎藤一郎

ichirokasetu@yahoo.co.jp <http://www17.plala.or.jp/ichirokasetu/>

●2013年北海道たのしい授業講座に参加しました

1月9日～11日にシャトレゼ・ガトーキングダム・サッポロで北海道たのしい授業講座が行われ、参加してきました。

9日は午後《もしも原子が見えたなら》の講座を担当しました。受けてくれた人は4人と少なかったけど、授業書も掲示物も空気の分子模型作りも楽しんでもらえたと思っています。

10日の午前は《1と0》を受けました。初めて受けたのですが、ボクには新鮮で、楽しく過ごすことができました。

10日の午後は《不思議な石、石灰石》の講座を担当しました。13人も受けてくれて、うれしかったです。体験して楽しんでもらうことがねらいだったのですが、ボンテンを使っているうちに、化学反応式でつまずきやすいところや、苦手な人がひっかかることを確認できて、予想外の収穫もありました。

●3人に分子模型を作ってもらいました

早朝と夕食後8時半まで、非会員・非講師の参加者には無料で分子模型を作ってもらいました。氷、果糖、PCDDを3人の方にそれぞれ作ってもらいました。

来年は初めてこの講座に参加した人にももっと作ってもらえるようにしたいと思っています。

